

うちのおてらは 浄土真宗。その開祖、
親鸞聖人を改めて偲ぶ 年に一度のスペシャルな仏縁

10/7 (土) - 8 (日)

報恩講



法要

ほうおんこう

お申込み
予約不要

どなた
さまも

空調完備
椅子座席

-  **14:00-14:30** 読経〔勤行〕 報恩講は勤行スタイルも特別。近隣のお寺さんが集う読経シーンは迫力満点かも。
-  **14:40-16:00** 法話〔ほうわ〕 仏さまのお言葉にお尋ねする、私の知らない私のこと。聴き時はいつでも旬です。

※7日は夜座もあります（18:00～読経、18:40～法話、19:30頃終了）

とにかく、親鸞聖人が今おっしゃっているのは、そうした自分の都合を中心にしてものを考え行動していく煩惱具足の凡夫、それが火宅無常の世界、すなわち一瞬も止まることなく変化していく世界の中に生きているんだということを忘れてはならないとおっしゃるわけです。

梯 實圓 和上『親鸞聖人の信心と念佛』より

《7日》

《8日》

西法寺住職 行信教校講師
本願寺派布教使

星野 親行

CHIKAYUKI HOSHINO

報恩講

ご法話講師



廣台寺住職 大阪大谷大学教授

梯 信暁 師

SHINGYO KAKEHASHI